

《店頭情報》 冬に多い疾患と対策



ノロやインフルエンザの発生頻度が高くなる季節は、たんぽぽ茶がお役にたちます。

たんぽぽ茶のショウキT-1は、漢方では蒲公英(ほこうえい)といわれ、抗ウイルス作用があります。

タンポポ茶T-1を温めて飲むことによりウイルスを尿から排泄します。

無添加、無農薬栽培です。温めて飲むとより効果的！(バラ売り1袋450円)



ショウキT-1 30袋 11,290円

漢方のお茶ですので、どのような方でもお飲みいただけます。

妊婦さんはじめ、赤ちゃん～お年寄りまで、どんな薬をのんでいても大丈夫！

(利尿作用がありますので、寝る前に飲むとトイレが近くなることがあります。)

タンポポ茶T-1の開発者の邵輝先生は、大阪大学大学院でウイルスの研究中に、たんぽぽの葉と茎に糖鎖がある。体内に吸収しやすい低分子であることなどを発見し、たんぽぽ茶T-1を開発しました。

ショウキT-1は、糖鎖が脳下垂体に働きホルモンバランスを整え、質のよい卵子を作るので、

子宝を望む方にはよく愛飲されています。若い未妊の方なら、これだけで妊娠された方もおられます。

身体に溜まった老廃物を排泄してくれ、アトピーやアレルギーのIgeの数値も下げ、循環をよくします。

アトピーの方、糖尿の方、腎疾患にもよくお飲み頂いています。

抗がん剤を使っている時、たくさんのお薬を飲まれている方にもぜひ使って頂きたいです。(解毒)



糖鎖とは

糖鎖は、体内すべて=60兆個もの細胞間コミュニケーションを司り、体のバランスを整える、いわばアンテナや司令塔のような大変重要な役割を担っている物質で、生命の恒常性(生体ホメオスタシス=生体の内外の環境変化にかかわらず、生体の状態が一定に保たれるという性質や状態のこと)の維持に欠かせない組織である。

その働きは、細胞の種類や状態といった情報・ホルモンに関する情報を伝えるほか、生体の防御機構である免疫やウイルスの感染などにも関与し、細胞間コミュニケーションにも重要な役割を果たしている。

例えばがん細胞をはじめ、細菌やウイルス、毒素、その他様々な異物がやって来た時、糖鎖はそのアンテナの先端が触れることで情報を取り入れてそれが何者なのかを判断する。「悪い」と判断すると、

「これは体に悪い異物だから排除しなさい」という情報を正確に免疫細胞へ伝達し、免疫機能を発揮させる。さらに…

不調な細胞や傷ついた細胞を糖鎖が感知・発見すると、細胞を生まれ変わらせることができる。

神経細胞の表面に糖鎖がないと脳のネットワークがうまくつけれない

精子と卵子にも糖鎖が付いていて、それが鍵と鍵穴の関係にあって、ぴたりと合って始めて受精できる。糖鎖が不十分だと、不妊症になる。



アレルギー疾患においては、抗体(IgE、IgG、IgA等)の働きを調節し、異常な反応をおこさせないようにコントロールをします。細胞のアンテナ糖鎖を補う(活性化)ことで、脳神経の発達、免疫の正常化等が期待できます。

糖鎖に異常をきたすと、ウイルスや細菌などが侵入してきても、スムーズな対応ができず、病気を悪化させます。また、タンパク質や資質が十分に機能しませんので、健康な体を保つことが出来なくなります。(不妊症、糖尿病、発達障害、アトピー、喘息、ガン、関節リウマチ、アルツハイマー、高血圧、脂質代謝異常等) 糖鎖ってスゴイですね~(@^)/~~~~

